

# 株式会社 富士山マガジンサービス

## 「当社の利益配分の考え方」

2023年12月25日(月)

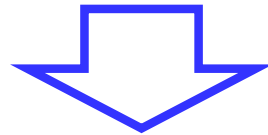


## 利益処分についての考え方

2015年～2021年12月期まで

利益の全額は将来投資と内部留保に回す

株主の皆様へは、企業成長とそれに伴う株価上昇にて、お返しする



2022年12月期～

- ・ 主力事業である「雑誌販売支援事業」は安定成長ステージ  
→ 毎年の利益について、利益処分の方針を変更

**創業20周年に当たる2022年12月期に期末配当の開始を決定**

# 利益処分についての考え方

## <富士山マガジンサービス 利益処分の方針>

- ・株主の皆様への利益還元 毎年の税引後当期利益額の20%相当
- ・残り80%を人的資本の拡張、新規事業等の事業成長投資に配分

利益配分イメージ



- 既存システム投資(前年比増加額)
- 人材投資(前年比増加額)
- 配当
- 新規事業(メディア事業等)
- M&A原資への組入、内部留保

# 安定的、継続的な株主還元を目指す

**当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けております。**

株主資本を充実させて

財務基盤の安定・強化を図り成長投資に積極的に

振り向ける一方、

親会社株主に帰属する当期純利益に対して20%を目途に、経営成績に応じた利益還元を継続的に行う方針であります。

## 2022年12月期 配当の内容（2023年3月27日定時株主総会決議内容）

|          |                             | 前期実績        |
|----------|-----------------------------|-------------|
| 基準日      | 2022年12月31日                 | 2021年12月31日 |
| 1株当たり配当金 | 20円00銭                      | 0円          |
|          | 内 普通配当 18円00銭<br>特別配当 2円00銭 |             |
| 配当金総額    | 63百万円                       | -           |
| 配当原資     | 利益剰余金                       | -           |

## 2022年末株価動向（ご参考）

| 日付          | 始値  | 高値  | 安値  | 終値  | 出来高   |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2022年12月30日 | 780 | 782 | 777 | 777 | 2,000 |
| 2022年12月29日 | 800 | 800 | 765 | 780 | 3,700 |

# 免責事項及び開示タイミング

---

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。